

① 件 名
地方公共団体情報システムの標準化の進捗状況について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p><b>【背景】</b> 地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づく標準準拠システムへの移行については、地方公共団体情報システム標準化基本方針において、令和 7 年度末までに移行することが目標とされている。 本市においても、石巻市 D X 推進計画の中で遅滞なく取り組むこととしており、これまで移行作業を進めてきたところである。</p> <p><b>【目的】</b> 令和 7 年度末までの標準準拠システムへの移行について、移行対象となるすべてのシステムが安全かつ円滑に移行完了できるように、各システムの令和 7 年度における進捗状況と移行完了までのスケジュールを共有し、着実な取組を推進する。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p><b>【根拠法令】</b> ・デジタル社会形成基本法（令和 3 年法律第 3 5 号） ・地方公共団体情報システムの標準化に関する法律（令和 3 年法律第 3 5 号）</p> <p><b>【総合計画との整合性 総合計画の位置付け：〔有〕・無〕</b> 第 6 章 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち 第 2 節 持続可能な行財政運営の推進 〔個別計画との整合性〕 石巻市 D X 推進計画 B-② 情報システムの標準化・共通化</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
<p>令和 6 年 3 月 令和 5 年度第 6 回石巻市 D X 推進本部会議（3 月 2 6 日開催）において、各担当部から移行作業の進捗状況及び取組体制について報告</p> <p>令和 7 年 3 月 令和 6 年度第 6 回石巻市 D X 推進本部会議（3 月 2 8 日開催）において、地方公共団体情報システムの標準化の進捗状況について報告</p> <p>令和 7 年 6 月 令和 7 年度第 1 回石巻市 D X 推進本部会議（6 月 5 日開催）において、地方公共団体情報システムの標準化の進捗状況について報告</p>
⑤ 主な内容
<p>令和 7 年度における移行作業の進捗状況及び移行完了までのスケジュールについて、資料 2-1 に基づき、報告するもの。</p> <p><b>【進捗状況及び移行完了までのスケジュールの概要】</b> 移行対象システムに係る本市の進捗率は、3 月末時点で 9 6. 0 % を見込んでおり、特定移行支援システム（令和 8 年度に標準化対応）となった児童手当、児童扶養手当及び子ども・子育て支援並びに選挙人名簿管理の 4 業務システムを除き、標準準拠システムとして稼働する見込みとなっている。</p> <p>なお、特定移行支援システムとなった 4 業務システムの運用開始は令和 8 年 7 月及び令和 9 年 2 月を予定しているほか、一部機能の経過措置が認められたシステム（戸籍の附票、個人住民税、軽自動車税、固定資産税、後期高齢者医療、介護保険、障害者福祉、生活保護）については、今後、順次、不足する機能を実装していく予定としている。</p>

<p>⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）</p>
<p>令和7年度の総事業費：548,674,000円（最終補正ベース）  うち国庫補助額：467,462,000円  令和8年度の総事業費：200,081,000円（当初予算ベース）  うち国庫補助費：74,215,685円</p> <p>（※事業費にはガバメントクラウド利用料を含む。）</p>
<p>⑦ 他の自治体の政策との比較検討</p>
<p>【国へ報告を行っている県内各市の最新進捗状況（令和8年2月末時点）】  角田市99.3%、気仙沼市99.3%、名取市98.5%、富谷市98.1%、  大崎市97.3%、栗原市97.3%、多賀城市96.9%、登米市95.8%、  石巻市95.3%、白石市94.9%、塩竈市79.0%、仙台市67.9%、  岩沼市57.8%、東松島市55.4%</p> <p>石巻市 2月末 95.3% → 3月末 96.0%  ※特定移行支援システムとなった4業務システムを除く進捗率 3月末 100%</p>
<p>⑧ 今後の予定及び施行予定年月日</p>
<p>特定移行支援システム並びに経過措置対象となった業務システムがあるため、引き続き進捗管理及び必要な支援を行う。</p>
<p>⑨ その他</p>